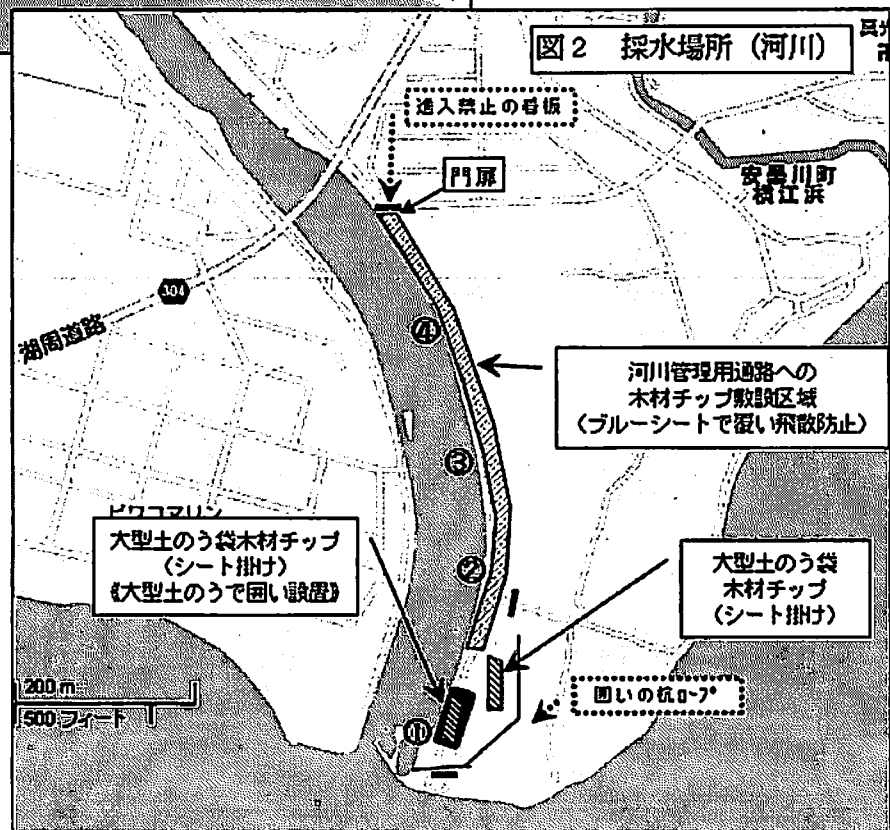
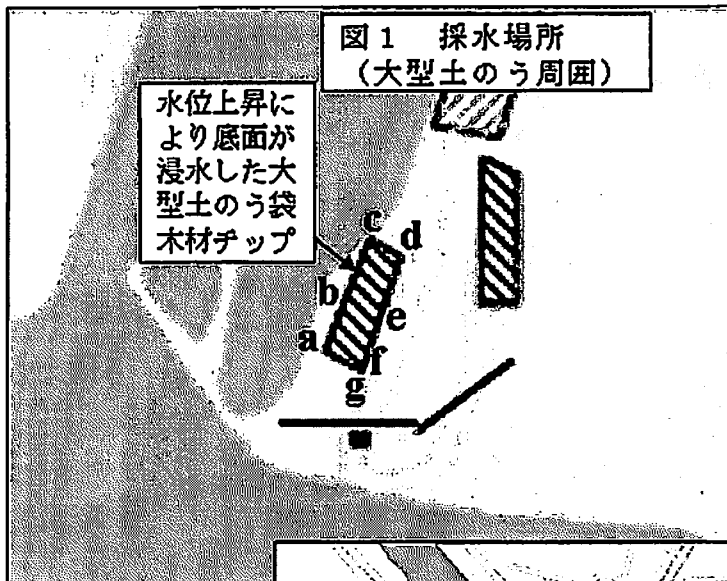


一級河川鴨川河川敷における無断放置された木材チップ周辺の
 河川水のモニタリング結果および環境モニタリング検査計画について

1 河川水のモニタリング結果

台風18号の影響で琵琶湖の水位の上昇に伴って河川水位が上昇し、河川区域内に放置された大型土のうが水に浸かったため、緊急に水質検査を行った。結果は下記のとおりであり、すべての検体で放射能は検出されなかった。

採水日	採水場所	検体数	結果
9月17日	大型土のう周囲7ヶ所(図1a~g)	7検体	すべて検出せず
9月25日	河川水 4ヶ所(図2①~④)	4検体	すべて検出せず



2 環境モニタリング検査計画

無断放置された木材チップによる周辺地域への環境影響を監視するため、10月から河川水等の放射能濃度と空間線量率について次のとおりモニタリングを行う。結果については、滋賀県のホームページに掲載する。

(1) 放射能濃度

- ・検査対象 河川水、水道浄水、魚類
- ・検体数 4検体（河川水2検体、水道浄水、魚類各1検体）
- ・検査頻度 （河川水）2週間に1回、（水道浄水、魚類）毎月1回
- ・検査場所
河川水：鴨川河口部（図3 H1, H2）
水道浄水：高島市打下浄水場
魚類：鴨川河口沖（図3 H3）
- ・検査方法
ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法
（魚類については）NaIシンチレーションスペクトロメータによる分析
- ・摘要 検査結果に応じて、箇所数、検体の種類等を適時追加する。
河川水の採水は、降雨等天候を考慮して行う。

(2) 空間線量率

- ・測定頻度 2週間に1回
- ・測定場所 鴨川河川敷 および その周辺、高さ1m
- ・測定箇所数 3箇所
進入禁止看板の付近 1箇所（図3 ①）
周辺環境 2箇所（図3 ②、③）
- ・測定方法 NaIシンチレーションサーベイメータ

